



三重県遊戯業協同組合鳥羽支部（山口浩二支部長）から1月17日、市内の保育所で使う乳幼児用玩具の寄贈がありました。

市長は、「保育所の先生やこどもたちが一番欲しい物を贈っていただいております。こどもたちも大切に使うと思います」とお礼を述べました。保育所へは絵本や紙芝居、ボールなどの玩具を合わせて75点（40万円相当）が贈られました。

乳幼児用玩具の寄贈



船津保育所で1月13日、園庭にある畑をイノシシやサルから守ろうと、児童と保護者が協力してかかしを作りました。

園庭にある畑には、給食のおかずに使う野菜を育てていますが、ここ数年、イノシシやサルによる被害を受けてきました。その被害を深刻に受けとめた保護者会が中心となって「こどもたちでかかしを作って畑を守ろう！」と提案し、かかし作りに取り組むことになりました。

児童たちは、「自分達の作ったかかしで畑を守れる！」との思いから、夢中になって取り組んでいました。

かかしで畑を守るぞ！



市営球場で1月16日、阪神タイガースの名遊撃手として活躍し、昨季まで2軍監督を務めていた平田勝男さんによる野球教室が行われ、市内の小中学生約140人が参加し、指導を受けました。

この教室は長岡中学校野球部OB会が企画したもので、投手、内野手、外野手に分かれて守備を中心とした指導があったほか、こどもたち一人ひとりがバッティングのアドバイスを受けました。

参加したこどもは、「上手くなったと思う」「緊張したけど楽しかった」と感想を聞かせてくれました。

元阪神平田さんの野球教室



新春を飾る恒例の消防出初め式が1月8日、市民文化会館で行われました。式典では消防団員100人が三重県消防協会や市から、これまでの取り組みに対する功績や永年勤続を讃えて表彰を受けました。

式典後に行われた祝賀放水では、消防団員らが「カモメの散歩道」から海に向かって一斉に放水し、海上では鳥羽海上保安部の巡視船と伊勢湾防災棟の警戒船から放水され、色とりどりのアーチを描く放水が霧のように広がり、虹が浮かび上がっていました。

地域防災の願いを込め一斉放水！